

ソニー・太陽(株)

インクルージョン・ワークショップ



開催日：2014 年 8 月 1 日 開催地：ソニー・太陽株式会社（大分県速見郡）

主 催：ソニー・太陽株式会社／後援：公益財団法人ソニー教育財団

参加者：日出小学校 40 名 日出支援学校 7 名

ボランティアスタッフ：日出暘谷・総合高校 11 名 大分高等専門学校 1 名

指導員：ソニー・太陽株式会社 7 名

ソニー・太陽は、全社員の約 70 パーセントを障がいのある社員が占めるソニーの特例子会社でソニー圏国内唯一のマイクロホン基幹工場です。インクルージョン・ワークショップとは、障がいのあるなしに関係なく、ダイバーシティ＆インクルージョン（一人ひとりの違いを個性として尊重し、お互いを許容する事で、新しいものを生み出す力にすること）を体験することにより、相互理解を深め、またソニー・サイエンスプログラムの主旨でもある科学を学び、論理性、好奇心、創造力を育むことにもつながるソニー・太陽の特色を生かしたプログラムです。今回はペットボトルと牛乳パックで作るヘッドホンに挑戦して頂きました。

最初の難所になるペットボトルの
カット作業になります。思ったより堅く苦戦します。





第 2 の難所になるホルマル線巻き。スタッフの話をよく聞いています！





皆ちゃんと聞こえるようです！



家から持ってきた牛乳パックでヘッドバンドを作ります



毛糸やシールを使ってデコレーションをして完成です。





音のお勉強

ヘッドホンの原理や周波数
のお勉強をしました。

修了証授与

みんな頑張ったので、
全員に修了証をお渡ししました。



記念撮影